

朝霞第三中学校 2 学年 数学科 シラバス (学習活動計画)

教科の目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学に考える資質・能力を次の通り育成することを旨とする。

①数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。

②数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

③数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

評価方法

「評価規準」に準じて行う。授業参加姿勢、定期テスト、提出物の状況等を総合的に評価する。

評価の観点 (評価の方法)

- ① 知識・技能 (定期テスト)
- ② 思考・判断・表現 (定期テスト・発言)
- ③ 主体的に学習に取り組む態度 (授業参加・発言・提出物・定期テスト)

学習上の注意・助言

- ・聞くべき時は集中して聞く。
- ・忘れ物をしない。
- ・発表や質問を積極的にする。
- ・疑問に思ったことはそのままにせず質問する。
- ・ノートをしっかりとる。
- ・普段から問題によく取り組み繰り返し練習し定着をはかる。

学習内容 (2 学年)

月		時数	学習すること
4	第1章 式の計算	1	1節 式の計算
		1	1. 単項式と多項式
		4	2. 多項式の計算
		2	3. 単項式の乗法と除法
5		2	4. 式の値
		4	2節 文字式の利用 1. 式による説明
		2	2. 等式の変形 章の問題
		6	第2章 連立方程式
6		1	1節 連立方程式とその解き方
		2	1. 連立方程式とその解
		5	2. 連立方程式の解き方
7		3	3. いろいろな連立方程式
		4	2節 連立方程式の利用 1. 連立方程式の利用 章の問題
		9	第3章 1次関数
9		1	1節 1次関数
		4	1. 1次関数
		2	2. 1次関数の値の変化
		3	3. 1次関数のグラフ
10		2	4. 1次関数を求めること
		2	2節 1次関数と方程式 1. 2元1次方程式のグラフ
		4	2. 連立方程式とグラフ 章の問題
		1	3節 1次関数の利用 1. 1次関数とみなすこと
11	第4章 平行と合同	3	1節 説明のしくみ 1. 多角形の角の和の説明
		4	2節 平行線と角 1. 平行線と角
		1	3節 合同な図形 1. 合同な図形の性質と表し方
		4	2. 三角形の合同条件
12	第5章 三角形と四角形	5	3. 証明のすすめ方 章の問題
		1	1節 三角形
		2	1. 二等辺三角形の性質
		2	2. 二等辺三角形になるための条件
1		3	3. 直角三角形の合同
		1	2節 平行四辺形 1. 平行四辺形の性質
		2	2. 平行四辺形になるための条件
		1	3. 特別な平行四辺形
2	第6章 確率	5	4. 平行線と面積 章の問題
		3	1節 確率 1. ことからの起こりやすさ
		3	2. 確率とその求め方
		5	3. いろいろな確率
3		2	4. 確率による説明 章の問題
		第7章 データの比較	4